

## 土地改良区の概要

- ・設立:S44.9.18
- ・関係面積:9,582ha
- ・組合員数:4,793人
- ・主な管理施設:  
頭首工 11力所  
幹線用水路 48,450km  
幹線排水路 2,440km



## 《農業・農村をめぐる情勢の変化》

- 人口減少
- 高齢化
- 担い手不足
- 大規模自然災害
- 食料需給の変動
- 生産費の高騰
- etc.

## 業務方針

情勢の変化に的確に対応し、将来を見据えた農業生産基盤を整備

## 収益性が高く効率的な生産基盤の整備

- ほ場整備と連携した園芸メガ団地の整備→**複合型農業経営**
- 水田の大区画化、汎用化、畑地化→**高収益作物の生産**



中仙中央地区園芸メガ団地  
パイプハウス(トマト) 104棟  
※県内第1号の園芸メガ



高収益作物(ネギ)

## スマート農業の導入に向けた 情報通信設備の整備

- 情報通信設備の整備計画

- ・RTK基地局(1基)  
自動操舵農機のための衛星からの位置情報補正
- ・LPWA基地局(12基)  
水路水位センサー、自動給水栓等の遠方制御等



RTK基地局アンテナ



LPWA基地局(仮設)

※農山漁村振興交付金(情報通信環境整備対策)事業で、全国11のモデル地区に選定されている。

## 農業用水の安定供給と農業・農村の強靱化



用水管理センター

※24時間体制で水利施設の管理

- 用水管理センターにおいて、**24時間体制**で頭首工等の**47水利施設の監視・制御**
  - ・データ収集:雨量、水位、流量等
  - ・CCTVカメラ:頭首工等を動画で監視
  - ・遠隔制御:ゲート、バルブ等の遠隔制御
- 用水の安定供給**とともに大雨時等の**防災減災**を実現
- 防災重点ため池**の斜樋ゲートの**遠隔制御化**を整備したほか、**田んぼダム**を推進

## 土地改良区の運営体制の強化



仙平太田斉内小水力発電所

- 平成18年、28年に計14土地改良区を吸収合併し、**重複関係を解消**
- 再生可能エネルギー**(小水力発電)を活用し、**維持管理費を軽減**  
※令和6年度から、計3機稼働予定で合計605,000 kWの発電の見込み
- 県内初の**賦課金のコンビニ・スマホアプリ**収納等、組合員の利便性を向上

農業・農村の持続的発展を実現し、食料安全保障の確保に貢献